

## 令和7年度 第3回 東金市総合計画審議会 議事録

件名 令和7年度 第3回 東金市総合計画審議会  
日時 令和7年1月27日(木) 午前10時から正午まで  
場所 東金市役所 第1庁舎3階 第1委員会室  
出席者 審議会委員…17名 ※席次表のとおり  
東金市…13名  
鹿間市長、中田企画政策部長、子安総務部長、遠藤市民福祉部、長谷川経済環境部長  
豊田都市建設部長、井坂教育部長、関医療担当部長、松崎企画課長、布留川企画課副課長、  
鶴田主査補、小倉主任主事  
※事務局…企画課企画係  
議題 (1)前期基本計画及び現行総合戦略の総括案（令和7年度末までの実績（見込み））について  
(2)後期基本計画（素案）及び次期総合戦略（素案）に係る構成案（序論・総論・導入部分など）  
(3)後期基本計画に係る計上事業及び経営重点戦略事業並びに次期総合戦略計上事業の検討状況について  
内容は、以下のとおり。

事務局…本日、御出席の委員数が委員総数の過半数に達しており、東金市総合計画審議会条例第5条第2項に規定する開催要件を満たしておりますこと御報告いたします。  
それでは、「令和7年度第3回東金市総合計画審議会（以下「審議会」という。）」を開会いたします。  
はじめに、秋口会長から御挨拶をお願い申し上げます。

### 【秋口会長の御挨拶】

事務局…会長ありがとうございました。  
続きまして、鹿間市長から御挨拶を申し上げます。

### 【鹿間市長の挨拶】

事務局…それでは、議事の進行につきましては、審議会条例第5条第1項の規定により、会長は会議の議長を務めていただくと規定されておりますことから、秋口会長にお願いさせていただきます。

---

《議題(1)前期基本計画及び現行総合戦略の総括案（令和7年度末までの実績（見込み））について》  
会長…議事の進行を務めさせていただきます。

皆様方におかれましては、円滑な議事進行への御協力をお願いします。  
それでは、議題(1)に入ります。

会長…前期基本計画及び現行総合戦略における5年間の進捗や実績について、各課からの計上事業に係る回答に基づき、事務局が整理・作業中ということで、その現状及び状況について説明を求める想いです。

会長…事務局から説明をお願いいたします。

事務局…議題(1)の説明に入ります前に、これまでの審議会における御審議の経過について改めて共有します。  
■第1回（7月開催）審議会では、今年度末に策定を予定しております後期基本計画、次期総合戦略に係る計画等の体系イメージや骨子について、御説明させていただき、計画の大きな方向性は、皆様から御承認を得たところです。

- 第2回（9月開催）審議会では、現行総合戦略の効果検証に加え、後期基本計画及び第3期総合戦略における計上事業等に係る考え方について御説明させていただき、こちらも御承認を得ました。
- これらを踏まえ、今回の第3回審議会では、後期基本計画及び次期総合戦略の内容について御審議をお願いするところです。  
これまで御説明の上、御理解をいただいているところですが、「後期基本計画及び第3期総合戦略」につきましては、東金市第4次総合計画（計画期間10年）の後半部分となりますことから、基本的に現行計画を踏襲する方向性です。  
後期基本計画に記載する現行計画の総括案や構成案などにつきまして事務局案（作業イメージ含む。）という形で資料を用意いたしました。

事務局…資料の説明「議題(1)(2)(3)共通資料『後期基本計画（事務局案）』」のとおり。

…議題(1)(2)(3)共通資料の該当ページ…13ページから16ページ

…見直し箇所やその理由に加え、事務局としての意図については、コメントを付与しています。

なお、構成は、序論・総論となっており、総論部分は、基本構想編と後期基本計画編に分かれております。

- ・基本構想編は、基本的に現行踏襲とします。
- ・後期基本計画編は、記載内容の見直しを図ります。

なお、当該事務局案は、構成案及び作業イメージとなっておりまして、途中段階のものです。

委員の皆様からの御意見等を踏まえ、第4回（12月開催）審議会で素案という形で改めて、お示しをします。

今回の審議会は、素案を作成するに向けて様々な御意見をいただく機会として設けさせていただきましたのでよろしくお願い申し上げます。

会長…事務局からの作業中というところでの説明でした。

後期基本計画の方向性や見直し箇所に係る理由や意図についての記載内容を踏まえ、委員から御意見等をいただき、その内容を踏まえ事務局では今後の素案作成を進めてほしいと思います。

確認事項等も含め、御意見・御提案をお願いします。

委員…10ページ「第4章 時代の潮流と東金市を取り巻く動向」の体裁について。

内容に係る解説箇所について※が付与されております。解説は、どこに記載があるのか確認したい。例えば、※で表示をして、下に説明があるべきであると考える。

また、潮流③「高度情報化の進展」の網掛け部分の文章について、簡潔な内容に改善願う。

会長…事務局から回答します。

事務局…御意見ありがとうございます。

1点目の注釈につきましては、御指摘の通りです。現在作業中であり、注釈文については、これから記載予定です。また、素案とする作業の中で、注釈文を巻末にするのか、下欄にするのかについては、検討予定のものとして、注釈が想定される箇所に※印を付してある状況となります。

2点目の文章の簡潔化について表現の仕方、改めて内部で調整させていただきます。

会長…計画書本文に係る記載内容の簡潔化について意識した中で作業してください。

委員…10ページの時代の潮流に係る部分で新しい話として、現在、「部活動の地域移行」をスポーツを中心に進めており、中学校の部活動が地域のスポーツ団体に委ねられている状況になっている。その関係で、中学校の全国中学校体育大会の動向について調べたところ令和9年（2028年）以降、多くの種目が廃止になるとのこと。

例えば、水泳、体操といった競技は、中学校の名前で出場するのではなく、スポーツクラブの名前で、別の競技団体が全国大会を開催する形式となる。

つまり、全国中学校体育大会としての競技はやらない競技が出てきた。

いずれバスケットボール、卓球といった他の競技も波及することになるので、地域における受け皿が必要であろうということ。また、中学校でやらなくなるということへの環境変化については、かなり大きな問題である。東金市にその種目のスポーツクラブがあるのか、しっかりと配置し、育成をしていくのかについては、時代の潮流という中でやはり考慮すべきことかなと思うので検討願う。

会長…事務局においては、御意見等を踏まえ、ふさわしい表現についてお示しすることを検討してください。  
なお、案のみならず、いかに計画に落とし込んでいくのかということの方が肝要で大変な作業だと思いますので、色々な事情を踏まえながらお願ひします。

委員…前期基本計画の総括案について、各課からの照会結果を整理中である旨の記載があることは踏まえた上での発言となり恐縮だが、照会結果及び前期総括から導き出される「将来への課題」を記載することだが、どのように整理されているのか現段階の状況を伺いたい。

会長…作業中の内容ということで、見直しの内容やその意図については、事務局がコメントを付与しておりますが、差し支えない範囲で、改めて方向性等を説明願います。

事務局…御意見ありがとうございます。

記載のとおり、作業中というところもあります中で、現在の状況といたしましては、各課からの回答を基に、196の主要事業における前期計画中の実績、今後の5年間の展開というところを整理し、集約をしているところであります、次回審議会において、整理した上でここに記載し、将来課題というものを導き出していくこととしております。

会長…次回審議会には、素案としてある程度明らかになると思いますが、いただいた御意見を踏まえ、作業進めてほしいと考えます。

会長…他に御意見等ございますか。

ないようでしたら、議題(1)についての審議会としての結論といたしまして、事務局案の構成や作業イメージのとおり進めることを承認し、今後の審議会に素案としてお示しできるよう作業するということでおろしいでしょうか。

### 【委員から異議なしとのお声あり】

---

## 《議題(2)

### 後期基本計画（素案）及び次期総合戦略（素案）に係る構成案（序論、総論、導入など）について》

会長…続きまして、議題(2)に進みます。

この議題に係る資料の該当部分については、分量が膨大であることから、序論と総論とに分けて説明していただいたほうがいいと考えます。

### 《序論案について》

会長…それでは、序論について事務局から簡潔に説明を求めます。

事務局…事前意見等を含む資料の説明「議題(1)(2)(3)共通資料『後期基本計画（事務局案）』」のとおり。

…議題(1)(2)(3)共通資料の該当ページ…1ページから16ページ

…見直し箇所やその理由に加え、事務局としての意図については、コメントを付与しています。

議題(1)の部分も重複しますが、後期基本計画素案及び次期総合戦略の構成案について御説明します。前期基本計画を踏襲する形で進めていきます中で、見直しを図る部分や新たに追加する部分については、資料中にコメントを付与しております。

特筆すべき点について御説明します。

- ・これからまちづくりにおいて対応すべき社会環境の変化について記載したこと。
- ・これまでの審議会において了承いただいた、「デジタル化・システム化」を明記したこと。
- ・地域コミュニティの希薄化といった課題について記載したこと。
- ・市内の連携、各種コミュニティの必要性に係る意識の醸成、理解の共有の必要性について記載したこと。
- ・地域性を踏まえた中で、地域に寄り添った独自の施策展開が求められているという委員からの御意見等を踏まえ、幅広い年齢層とともに暮らし繋がるまちづくりに向けて、誰もが暮らしやすい「わ

がまち」となるよう、多様性に対応した「集い・交流」できる場所、空間、機会の創出に努める必要性について記載したこと。

### 《事前照会に対する意見等について》

- P 8、9 の表に西暦を併記すること。
- 人口に関する項目で、社人研推計で消滅可能性都市として指摘された過去の経緯と、現在はそれに該当していないこと、またその要因（外国人人口増など）について触れておくとよい。
- 序論案として、東金市の現況を踏まえた分析と将来の方向性、計画案としての字句については、理解した。ただし、将来に対する「光」・「アピール」・「夢」のようなものが欲しい。

会長…確認事項等も含め、御意見・御提案をお願いします。

会長…特に無いとのことですので、序論部分というのは、記載すれば良いだけではないという難しい問題も介在していると考えますので、そういう点については、委員からの御意見等を踏まえ、事務局として作業を進めていただきたいと思います。

### 《総論案について》

会長…それでは、総論部分について事務局から簡潔に説明を求めます。

事務局…事前意見等を含む資料の説明「議題(1)(2)(3)共通資料『後期基本計画（事務局案）』」のとおり。

…議題(1)(2)(3)共通資料の該当ページ…17ページから52ページ

…見直し箇所やその理由に加え、事務局としての意図については、コメントを付与しています。

各課に対して、計上事業に係る照会を行いました。その回答をとりまとめ、整理した中で、必要に応じて各課との協議・調整を図っているところです。

現在の作業中の案・イメージというところで、委員の皆様から御意見、御提案等をいただけたらと考えております。

また、この先の各論部分である計上事業については、12月の審議会で素案という形でお示しする予定とさせていただいておりますので今回は、構成案に重点を置いた説明となります。

### 《事前照会に対する意見等について》

● 基本構想編は、行政の提示するものとして理解しているが、もっと「東金らしさ」「東金は●●な街」であること、事業があることを市内外に分かりやすくPR・説明できるようにしたらどうか。

● P 40 「学校教育の充実」について、子どもを取り巻く環境は、東金市の未来そのものである。

- ・計画案の方向性は、妥当である中で、
- ・老朽化した施設、ICT整備の遅れ、物価高騰時の給食対応など、市民の実感に届いていない部分があるので、次の6点について反映いただきたい。

(1)学校施設計画（マスタープラン）

学校施設の長寿命化、改築に係るマスタープランを早期に策定し、優先順位の根拠を記載する。

（年度別の工程表、財源内訳含む。）

(2)適正規模・適正配置

将来の年少人口を見据え、学級数、通学距離、施設数、運営コスト等といった判断する内容や市民への説明スケジュールを明記する。

(3)教育インフラ整備

電子黒板、無線LAN、ICT支援員など教育インフラを近隣市町と同じ水準まで早期に整備すること。

(4)学校給食の物価高騰対応

迅速に補助を決定すべき、学校給食の公会計化

(5)避難所機能の強化

非常用電源、給水、衛生、通信、断熱、バリアフリーの整備と年1回の避難所運営訓練を実施し、その進捗を公開すること。

(6)市民への説明（進捗の見える化）

PTA・生徒・地域を含む学校施設整備協議会といったものを設置し、年度ごとの進捗を説明してほしい。

● P 4 9 「3 地域間の連携の実現に向けて、地域内のつながりと絆を深める」の項目は、「地域間の連携の実現に向けて」は違和感があり不要と思う。

考慮事項（参考）

- ・人と人、人と企業（個人や企業と地域のつながり）、出会いなどの要素を検討。
- ・地域の個人や企業と地域との絆づくり・出会いの機会を創出する。
- ・個人や企業が所在する地域への帰属意識やコミュニティへの貢献意識を高める。
- ・主として、地域コミュニティの持続的な運営のために資すること、たとえば、コミュニティ機能を担う人材への支援（業務見直しや ICT 化による負担軽減、人材育成を含む）、住民とコミュニティの在り方について住民の義務や権利を明確にすること、特別に地域奉仕などで貢献している市民（自治会役員、消防団など）に対する支援、など

会 長…確認事項等も含め、御意見・御提案をお願いします。

委 員…4 1 ページ「学校教育の充実と人材育成の推進」について、小中一貫校について、調査研究してほしい。併せて、部活動の地域移行に対する支援についても組み入れることができたらと考える。

なぜなら、スポーツは教育の一環であり、体を動かすことは「健全な体をつくる」基礎である。

しっかりととした体をつくって成長し、そこに知識を入れていくことで、将来を担う子供たちを育成していくことが必要だと思っている。是非、検討願う。

もう 1 点、公共交通ネットワークの最適化の推進を図る中で、2 2 ページの土地利用構想図に各拠点があります。

その拠点をつなぐような構想も記載があるが、この部分もデジタル化と絡めることで、自動運転バス的なものについても入れ込んでもらえたらと思う。

委 員…4 2 ページについて、先ほど他委員から提案がありましたが、東金市は自動運転を中心していくというレベルまで至っていないと感じる。

高齢化、人口減、山間地域等においては、本当に買い物・医療、その他、学校も含めて交通手段に非常に困っている現実がある。

そこで交通に関する色々な会議も開かれているが、早急に市内交通網の整備を進めていただきたい。一部で移動スーパー等の買い物支援に資する施策がある訳だが、まずは、まちに出てくるのに困っている人がたくさんいるという認識を持ってほしい。

委 員…私の生活する地域でも高齢者の方たちの健やかな暮らしに関する検討願う。

やはり、地域の方たちにおいて、本当に高齢化率が 30 数パーセントというような状況になってきて、その中で一番困るのは、一人暮らしの方が買い物に行くということです。

移動スーパーという事業はあるが、実施されている場所は限定的なものである。

そもそも、そこに行くまで困難な状況である。色々な地域でサポート体制を充実させているところである。高齢者、そして弱者に対する配慮について「買い物支援」のみならず位置付けをして、高齢化社会を迎えるに当たって、こういった方向で守っていくという姿勢に関する記載がほしいと思う。

会 長…ハード・ソフトの施策、そして最後には、受益者負担についてはどうするのかといった課題もあるが、心に響くような「ハート」の施策展開ができると良いのかなと考えます。

これは、全国的なテーマで、各所の動向をにらみながら、メニュー的な部分とどういった「地域性や対象者」なのかについて、どのように具体的な施策につなげていくのか。企画のみならず、所管する福祉関係や交通関係で、東金なりにどのぐらいのことができるか。

計画を策定した後も、具体的に展開していくようにこれから詰めていただきたい。

よろしくお願ひいたします。

委 員…第 2 章の「現状と課題」の部分、34 ページになるが、現状と課題についてが「産業と財政状況」という項目のみになっている。

何が大事なのか考えたのだが、人口や住居の状況で「どういう人が東金市に在住しているのか」、例えば独居家庭が何%あるのか、年齢構成がどうなのかといった現状を捉えて、課題は何なのかを明らかにするものを 1 つ設けるべきだと思う。

人口の動向として、他市からの流入が何人いるのか、また流出が何人いるのかとか、東金市に住んでいる人が例え、千葉市とか東京に働きに行くのがどのぐらいのパーセントいるのかなど、東金市内

でどのぐらいなのかとか、成田に行く人とかを踏まえて現状を見て、どういうところに手当をして東金市の在住人口を増やしていくか。

施策に繋がっていくと思うので、現状分析を丁寧にしてほしい。

何か1つに人口・住宅・住民に関する分析が必要ではないかと考える。

会長…前期計画に私も関わっていた中で、この部分について気がつかなかった責任を感じている。

例えば、数値はこうだが、市政運営という立場からすると、幅広く5つの柱が肝要であるとした中で、前口上そして終わりのところにある種のこういうことを勘案して幅広く展開していく書き方をする方が委員の想いに応えることができると感じました。

委員…私の想いとして、具体的で分かりやすいものとしてほしい。抽象的ではなく実行できる具体的な後期基本計画としてほしい。

それから市民とともにつくるという、市民参加を軸にした計画にしてもらいたい。

41ページの学校教育の充実の関係で提案したが、具体的に焦点をあてると、学校教育の充実こそが東金市の将来にわたる持続的な発展に繋がると考えており、このまちづくりの柱の中でも重要項目として位置付けるべきではないかと感じている。

例えば、財源は、国、県の補助金の最大活用、それから学校再編等による中期財源の創出とか、ふるさと納税などを組み合わせて確保してもらいたい。

子どもの学びに投資する施策は色々あると思うが、将来の東金市の活力を生む最も効果的な投資だと思うので検討願う。

委員…先日、自治会の研修会で勉強してきたのだが、自治会に入ってくれる人達というのは、随分減っている。そういった状況の中でも、加入者を増加している地域が実際にあるとのことで、どのような取組をしているのか研修をしてきた、具体的には、「SNS・デジタル」を活用したイベントを開催して、その流れの中で地域の人と触れ合う中で加入の契機となり、その流れの中で加入者が増加し続けているそうだ。

しかし、実際には、SNSやホームページの管理を各地区の人でやるのは大変だと思う。

管理するに当たり、地域全体の作業インフラとして考えて、地区を分けて、業務自体を管理する事務局を市に設置してもらえたと考える。

会長…今のようなテーマは、今後、市が対応するかどうかは別にして、お年寄りもSNSやスマホを使うようになってきましょう。

ただし、ある程度のラインから先が年寄りはできない。

地域の実情だとかニーズという部分について、場合によれば関係の方々が自治会に関わるとか、コミュニケーションセンターとかの方々と協議いただきたいと思います。

私は、市が担当すべきなのか、ある意味でそういうガイドラインみたいなものとかそれから困ったときは相談に乗りますよという色々なパターンがあるのかと思いました。

委員…4点の提案である。

①人手不足という中で従前たる状態での区割りとなっている。

どのような現象になっているのかというと、高齢化又は人口減少が進み担い手がいないことに加え、体制の保持ができていない。

極端な例が、私の暮らす地域では60名しかいない。そのうちの7割が高齢者である。

隣接する区をまとめて1つの区にするのも手ではないかと考える。

これは、提案してすぐできるものではないことを承知しているので、長期計画に組み入れてやって欲しい。

②デジタル化が進められているが、私の区でも運用を開始した。

ホームページとLINE活用であり、区の役割と全く別に、区の中で広報担当というグループを立ち上げて進めている。

市からの回覧版情報、また、区の中に加え地域内で実施されるイベント情報をこの中で共有している。

なお、迅速な方法で誰でも使える「LINE」を活用したが、それだけでは物足りない。

効果が薄いことで、区のホームページを作りたいと考えるが、ホームページを作るのにはかなりの経費がかかることから、区の予算では到底できないので、市からそういう支援があればと思っている。

③地区の公民館に防犯カメラの設置が必要であると考える。

犯罪の抑止のため防犯カメラの設置を検討してほしい。

④地区の公民館へのWi-Fiの設置である。

色々な情報を集め、それを映像化して流していくことを進めている。

今度は、映画上映会などもやろうと思っている。

会長…コミュニティセンターの関係者、自治会で様々な御意見をお持ちの方、それを少し収集していただい「地区的スタンダード」なのか、「市のスタンダード」になり得るのか幾つか担当部局と協議いただけたらと思います。

委員…40ページからの経営重点戦略にこういった計画の場合、歳入に繋がる戦略と、歳出に関わるところがある、この計画の中にやはりある程度きちんと方向性が示されていた方が良いと考える。

歳入を増やすために取り組んでいく「企業誘致」とかを整理されて書かれていた方が、全体構成としてよろしいのではないかと考える。

総論的な話で申し訳ないが、そういうことを意見として挙げさせていただきます。

「まちづくりの柱1」43ページから見ると、まちづくりの柱はもちろん重要でこれは大事だが、歳入は、直接繋がりにくいというか、歳出の部分が多いと思う。

まちづくりの柱2は、歳入に関係があると思うが、そのあとまちづくりの柱3・4・5は歳出に関わるところ。

まちづくりの柱2だけであり、こういったところをどうバランスを取っていくのかは、非常に重要であると感じる。

歳出がなければ、定住者を増やすこともできないというところで、記載の方法を含めて市民の方に理解を得るには、非常に重要なところかなと考える。

会長…ハード・ソフト・ハートと3つに分けるのだが、ハードはどうしても金額が大きくなってしまう。

ソフトは、仕組みであり、支出の桁が落ちるし、ハートになるとお互いの気持ちであり、居心地いい街だけどお金がないから我慢しようとか。そんな点で支出の桁がかなり変わるといった点で、東金は一生懸命工夫しているとは思います。

委員…42ページの農業経営の強化というところで2点ある。記載内容の変更というつもりはない。

①これから各所管課で施策を検討していくということなので、ぜひそのときにお願いしたいこととして、東金市も少子高齢化が今後進んでいくことが予想される。

それに伴い、就農者も減少することから耕作放棄地が出てくるであろう。

現状では、そこまで顕著ではないと聞いているが、今後10年の間に耕作放棄地がそれなりに出てくる可能性がある。

耕作放棄地は、再生するのに時間もお金も相当かかると言われている。

今後、農業を継続させていくためには、現在、就農されている方がどういう計画で進めていのるかを確認できたらと考える。

例えば、将来的には、農地を貸すのか、売るのか等について、行政においてデータ化していただきたいと思う。また、農地バンクという言葉もあるが、実際には動いていないということにも危機感を持っている。

②先程の「稼ぐ」というところにも繋がってくるが、東金って非常に魅力のある農産品がたくさんあると思っている。

一般論だが、農業者の方には、PR戦略が苦手な方がいらっしゃると思う。

今、東金市が一生懸命に進めていることは承知しているが、農業生産者の販路拡大ということについては、「ふるさと納税」をいかに強化していくかというところが非常に重要になってくる。

ロボット掃除機関係で、ふるさと納税に係る歳入がかなり増えたと聞いている。

別の委員からもあったが、支出することで様々な方策を打ち出せるようになっていくと思うので、ここで言うべきことではないのかもしれないが、今後所管課には、そういった目線で力を入れてもらえば、更に良い市になっていくのではないかと感じている。

会長…他に意見はありますか。

会長…特に無いとのことですので、総論部分は委員からの御意見等を踏まえ、事務局として作業を進めてい

ただきたいと思います。

議題(2)について審議会としての結論といたしましては、事務局案の構成や作業イメージのとおり進めることを承認し、今後の審議会に素案としてお示しするといふことによろしいでしょうか。

### 【委員から異議なしとのお声あり】

---

#### 《議題(3)

#### 後期基本計画に係る計上事業及び経営重点戦略事業並びに次期総合戦略計上事業の検討について》

会長…議題(3)についてですが、こちらは報告がメインであるとともに、今までの議題(1)(2)の説明に当たって、事務局から既に共有・報告がありました。また、委員からもいただいた御意見の中でも触れておりました。各課からの照会状況を基に整理・調整しているとのことですので、引き続き、事務局で作業を進めてもらえばと思いますがいかがでしょうか。

### 【委員から異議なしとのお声あり】

---

#### 《御出席いただいたすべての委員からの御意見等》

会長…ここで議題は、一区切りということにして、せっかくの審議会という貴重な機会ですので、出席委員の皆さまから御意見をいただきたいと思います。  
それでは、今までの意見の繰り返し、追加、感想等なんでも良いのでお願いします。

委員…既にたくさん意見をいたしましたので、特にはございません。  
ただ、東金市を良くしていくために何ができるのかということをもっと考えていきたいと思う。  
微力ではあるが、役に立てるように動いていきたい。

委員…各委員の貴重な御意見を伺い勉強になりました。  
そこで、私は商売人ですから、どうしても歳入の部分が気になるところで、「企業誘致」について、東金市は、立地条件がすごく恵まれていると思う。引き続き、注力いただきたい。  
計画書にも具体的なものを練り上げて欲しいと思う。

委員…皆様のお話を伺い、大変勉強させていただいた。  
計画の構成に係る意見となるが、本計画で特に力を入れていると思われる第4章の経営重点戦略について、ぴったりとははまらないと思うが、「まちづくりの柱」や今後の各論部分の「具体的な施策」との繋がりが見えるようなものとしていただければ、読み手にとって分かりやすいのかなと感じている。

委員…前期総括に係る方向性と後期基本計画のイメージ案については、理解した。  
そのような中で、以前からも述べているが、計上事業が196あるということ、これは大変なことだと思う。  
それを全部、つつがなく実行していくとなると、他の委員から心配いただいているように財源が足らないと思う。  
例えば、教育、農業・工業・商業、環境、色々な事業があると思うが、東金の持っているポテンシャルを今一度、見直し「ここだけは突出させよう」という形で、「東金らしさ」を意識して、例えば、若い人たちがどこへ行っても自慢できるようなものが欲しい。期待している。

委員…先日、小学校で先生と懇談する場があり、その時に生徒たちにアンケートがあった。  
そのアンケートの中に「東金の歴史、伝統を理解しているのか」という設問があった。  
それに回答しているのが3割強だったと記憶している。数字は、はつきりしていないが、ほんの一部の回答にとどまったことが非常に寂しいと思った。計画に上手に盛り込めたらいいと思う。

委員…この審議会は、とてもいいことを協議し、また方向性を審議していると思う。

地区の会議が開催された際には、全て報告・共有している。

委 員…1週間ほど前でしょうか。孫が千葉から帰って参りました。

車から降りた途端に何を言ったかといいますと、「東金の空気はおいしい」とのことであった。

住んでいるとまちの良さが分からぬ。外から見たときには、誰もがこの東金っていいところだと言葉をかけてくれる。

昔は、東金市にも特徴がありました。「教育のまち」だった。

千葉や東京の様々な研究会等に出席し、千葉県東金から来た旨を自己紹介すると、すごく教育のまちであることが認知されており、誇りに思った。

こういうポテンシャルがある部分を大事にしながら、伝統ある教育のまち或いは歴史のまちをうまく取り入れた中で、温故知新・不易流行ではないが、時代を読みながら、よいまちづくりをしていくことが、私たちに課せられたことであり、それを後世に伝えていくことが大事なのではないかと思う。

委 員…今回、私は2つの立場から出席している。

2つの立場の共通目標として掲げていることは、地域振興である。

歴史・伝統・文化に関わって、例えばそれを「観光や商業」につなげたいという気持ちで、ここ数年活動している。

具体的な話であるが、日吉神社に関わらせていただいたことがある。神事と催事という組合せはハーモルが高くなることも多々ある。

地域振興を進め、また観光の魅力を伝える中で、この部門は欠かせない部分かなと思っている。

将来的な計画の中でも、行政からの助力なしには、円滑に進まない部分がある。

端的に申し上げますと、総合的に補助していただいて、東金の魅力を発信できるような状況にしていただければ考える。

委 員…5つあるまちづくりの柱を実現していくように、柱の2「稼ぎ・にぎわうまち」をもっと充実させたほうがいいという御意見が見受けられたが、その通りであると感じた。

色々な御意見・御提案を収集して進めてほしい。

委 員…各論のときに触れようかと思っていたが、総論にも関係してくるのでここで触れたい。

昨今の物価高騰の対策、食糧費の高騰に対する対策などについて、市は重点的に取り組んでいただきたいと思う。

縦串で考えると、教育現場の問題、福祉現場の問題、農業等の資材高騰といった問題等が出てくると思うが、市民生活を守ることを1本の横串で捉えていく必要があるのではないかと考える。

本来論でいえば、各論でどのような計上事業が出てくるのかを確認してから提案したかった部分であるが、市民生活を守るという横串が今の柱のどこに繋がってくるのか、私の中では掴めてないので、そのあたりも検討いただきながら、各論も含め、重点的な事業という捉え方をしていただきたい。

会 長…市民生活を守るという言葉は、とても受け入れられやすい言葉だが、具体的にどう組み入れるのか難しい面もある。

昨今の物価高や給料が上がらないことに加え、高齢者の年金関係など「狙い」がどこに向くのかによってかなり変わると思います。

しかし、生活を守るというのは市政にとっても大きなテーマです。

そんな点で言うと、具体をどのように記載するのかが難しい。また、経済の厳しい状況は、継続していくこととなると思います。

先ほどのような歳出を、ある程度見定めて、上手に工夫しながら満足を得るということを骨組にした中で「どれだけ書きこめるか」について検討していただきたいと考えます。

委 員…今、市民の立場で東金市の現状や未来の情報を探ろうとした場合、例えば、今月・来月の状況は、市の広報・商工会議所の広報を見ると分かるが、来年・再来年・5年・10年後に何が起きるのかは見えない。

市の各課で把握していることもあるだろうが、そういうものをなるべく市民に情報提供いただきたい。

以前、インターハイの話をしたが、2027年に開催されることが分かっていれば、それに応じて観光振興に役立てたり、全国にPRしたりとそういう付随的なことを考える市民が出てくると思う。2029年の3月に成田空港第3滑走路が供用開始することを共有すれば、東金市に事業所を作ろう

という人が出てきたりと。何かしら市民の様々な活動の参考になるだろうし、市の各課にとっても他の課で握っている情報が別の課にとって有益な情報になることもありうるだろう。  
イベントスケジュールのようなものを「年単位」で常時、作成・共有・更新しながら、市民みんなで未来について考えて準備していくことになると嬉しい。  
直近で言うと、来年4月から、道路交通法が改正になり、自転車の歩道通行は通行区分違反で違反金が取られるようになることを不安に感じている。  
もっと言うと、東金市内に自転車専用レーンというものが無いことも不安であり、そういうのを是非とも設けて欲しい。要望なども制度が変わるためにつれて当然、出てくると思うので将来或いは近い未来でこういうことが起こるということの共有をお願いしたい。

委 員…私は、大学関係について2点の話をする。

#### 1点目

授業の中で日本人は、1人もいなくて、フランス、韓国、台湾の学生が出席する授業を持っている。そのような中で、フランスの学生がリュエイユマルメゾン市と東金市が姉妹都市であることを認知していないことが分かった。

そういう部分をこれからは、話をしていこうと思う。

なお、留学生たちは大勢いて、この東金で学んだ時間は、かなり貴重であり、卒業後も戻ってくる。仮に行政が、長期間に渡って滞在してもらうことや、観光で誘致しようと考えたら、とても難しいだろう。

少なくとも千葉市や他の地域に住んでいても、週に4日以上は東金市に通学している。

それを効果として捉えてみたら相当大きいことであると思う。

それからフランス人の先生が私に言ったのだが、「大学に来る留学生は、自治体の税金を使っていない。」

例えば、小学校・中学校などにおいて税金を使っておらず、大学が選抜をした「ある一定の経済的に富裕層にあたる子」が、日本に留学しているとのことであった。

なお、フランスでは、外国人が多く住んでおり、小学校や中学校に通うことで負担が大きくなっていること。

#### 2点目

立地条件についてだが、現在、航空会社（ANA総研）から学生とともにオファーを受け、2月に航空会社にプレゼンをするといったプロジェクトを進めており、他学部ではJRとも連携している状況である。

いわば、成田空港に関係する会社と連携を図っているところである。

そのような中で成田空港の抱えている現状の課題は、「離職率」であるとのこと。

就職希望者は大勢いるが、田舎の暮らしに徐々に耐えられなくなり辞めるといもの。

そういう点で、城西国際大学で学んでいる学生は、田舎の暮らしを理解しているので、ANA総研が大学にオファーをしてきている。理由は、この地域で育った人たちこそが、将来的に成田を支えられる人材になるだろうということであった。

立地条件を鑑みると、城西国際大学は、留学生にとって「成田空港」にアクセスしやすいことから、留学しやすい場所になっている。この立地条件を生かしてほしい。

委 員…ある地区的区長会を通じて、色々と会議をしているのだが、区長から「議題がなければ会議を取り止めしよう」と言われることがある。つまり、そういう考えの人が多くなってきてていることに伴い、地域のコミュニティが希薄化している状況にある。コミュニティセンターの主事とも相談しながら、議題を探し、開催に係る調整を進めている状況である。

また、地区振興協議会というものも設立されており、更なる自治活動の活性化のため、月1回の会議を開催し、コミュニティの希薄化を緩和していきたいと考えている。

- ・196の主要事業があるわけだが、優先度をつけるべきであると考える。

経営重点戦略についても、地域の各種産業に元気がないと経済が回らない。

支える人と支えられる人、そのバランスを考えながら整理していかないと地域が発展しないと思う。話が少し変わるが、ある企業の会長から「東金市には都市ガスというものが半永久的にあり、プロパンガスと比較しても安価であるのにも関わらず、どうして企業誘致や各種産業振興に生かさないのか。」とのことであった。

農業関係に取り入れることもできるということで、土地改良区でやっているが、是非、市においてもそういった情報を再確認しながら取り入れてほしい。

- ・「公共交通ネットワーク」のことについてだが、先ほど学校再編とか統合の話もあったが、10年ほ

ど前、九州に視察に行き、そこの地域は人口減少に陥っており、幼小中一貫校があった。統合・再編の検討に加え、違う角度からの検討も必要ではないかと考える。

委 員…公共交通網の話について、皆さん同感していただきありがとうございます。

話が戻るが、42ページ「(4) 農業経営の強化安定による農林業の発展」について、本市の基幹産業である農業の発展のため、山武地区の土地改良協会と関わっている。

これは、先ほどの予算の関係もあるため一概には言えないが、大網白里市或いは山武市と比較し、東金市の農業振興は非常に遅れていると思う。

そこで、計画策定にあたっては、市民ニーズ、要望の高いところを拾い上げてもらいたいと考える。農業関係者からは、耕作放棄地或いは就農人口の減少、高齢化による後継者不足、耕作条件の悪化といった農業そのものや地域を取り巻く、様々な課題が挙げられている。

このままでは、5年、10年先の東金市の農業は保てないと推察される。

しっかりと具現化できる目標を設定し、推進を図ってもらいたい。

また、現実的な構想を持って進めてもらいたい。

委 員…総合計画は、総花的なものであることについて承知しているが、非常に大切なこれから「5年間」の方向性を示す後期基本計画については、「抽象的ではなく、実行できる具体的な計画」となるよう願う。

繰り返しとはなるが、東金市の子どもたちにとって、都市部と遜色のない教育が受けられるようになることを切望するとともに、市民参加に加え、教育の面も含めて、市民がその状況と道筋を把握できる「見える化」した計画にしてほしい。

迅速な実行とともに説明責任も果たし、教育の「質」と教育現場の「経営に係る業務継続性」を同時に高めていただけるような計画にしてほしい。

委 員…稼ぐということについてこだわっていきたいと思う。

先ほど、ふるさと納税の話も出ていた。

視察研修に行った自治体では、農業資源を十分に活用して、莫大なふるさと納税額をたたき出していた。

農業については、色々な方々から教えてもらい、また自分自身でも調査研究したところ、一般的な自治体の一次産業の割合が23%であることに対し、東金市では、1次産業は約56%である。

農業資源が豊富なのだから、この資源を使わない手はないと思う。

この田園風景を守っていくことも、ふるさと納税を増やしていく中でこの農業資源を活用してこそ可能となる。

そのような点で、市は、今まで努力してくれていると思うが、審議会における意見を聞き、農業委員やその関係者の方々、区長会等の各種団体において農業・林業を生業とする方の意見を集約してほしい。

その上で、どのように計画に書き込んでいくのか。実施計画の中でどのように組み込んでいくのかといった点で、前例踏襲ではなく検討願う。

会 長…それでは、皆さま御意見ありがとうございました。

本日の審議会において、後期基本計画に係る素材、事務局の考え方、作業のイメージについて共通認識を図りました。

事務局においては、委員の皆様からの御意見等を踏まえ、12月の審議会に向けて整理していただきたいと思います。

会 長…それでは、全ての議題及び意見交換が終了となりました。

今回の会議において、事務局からの説明資料については、承知・了解をいただきました。

これからの中でも充実させる部分については、非常に大変な作業となりますのがお願いします。

事務局にお返しします。

事務局…委員の皆様、御審議ありがとうございました。

また、会長におかれましても円滑な議事進行ありがとうございました。

再周知となります、第4回審議会につきましては、12月25日（木曜日）午前10時開会予定です。改めて、正式通知を差し上げますのでよろしくお願いします。

事務局…それでは、以上をもちまして、第3回東金市総合計画審議会を閉会します。

本日は、公私ともお忙しいところ御出席及び御審議、また貴重な御意見、御提案をいただきありがとうございました。